



児童・保護者のみなさまへ | 菊池市立泗水小学校

令和4年9月16日

## 「こころのポスト」を設置します

泗水小学校では、「こころのポスト」を設置します。悩んでいること、傷付いていること、誰かに話したいことなど、だれでもお手紙を投函できるポストです。

「こころのポスト」は、地域の応援団の方々と学校が一緒になって運営しますが、ポストを開けてお手紙を見るのは地域の応援団の方々です。学校の友だちや先生には言えないことも、聞いてもらうことができます。子どもたちだけでなく、保護者のみなさんや地域の方々も投函することができます。地域の応援団の方々の「地域のために・地域の子どもたちのために」という温かな思いから、「こころのポスト」が生まれました。

もちろん、秘密は固く守られます。

- 正面玄関あたりに設置します。
- 1か月に1、2回、地域の応援団の方々がポストを開けてお手紙を読まれます。お返事が求められていたら、学校が仲介役となって、面会やお手紙でお返事をされます。すべてプライバシーに十分配慮して進めます。
- 地域の応援団の方々は、民生・児童委員の方や人権擁護委員の方をはじめ、日頃から学校をサポートしてくださっている学校応援団の方々です。

学校と地域が一緒になり、地域の子どもを育てています。

地域の方々やPTAで構成される学校運営協議会をはじめ、米作りや赤ペン先生など、様々な学校行事に力を貸してくださっている地域のみなさま。こうした学校応援団の方々のサポートで、学校の教育力が高まっています。また、学校を核にして地域づくりにもつながっています。泗水小学校では、このように学校も地域も互いに高め合う「地域学校協働活動」を大切にしています。コロナ禍で直接的な触れ合いが難しい今ですが、学校や子どもたちと地域のつながりを大切にできるよう、工夫していきます。「子どもたちは地域の宝」と協力を惜しまない学校応援団の方々と一緒に、子どもたちを大切に育てていきます。



「だれか一人でも、『こころのポスト』でホッとしてくれれば…」

どなたでも「こころのポスト」を使ってください



